

2. 火山の概況

(平成 16 年 7 月 15 日 ~ 平成 16 年 7 月 21 日)

浅間山では火山活動度レベル（以下レベルと記載）を 2 から 1 に変更した。

伊豆大島では地震が一時やや多く発生した。レベルは 1。

三宅島では噴煙活動が継続し、多量の火山ガスの放出が続いた。

阿蘇山では小規模な土砂噴出が継続した。レベルは 2。

霧島山では御鉢の噴気活動はやや活発な状態が続いている。

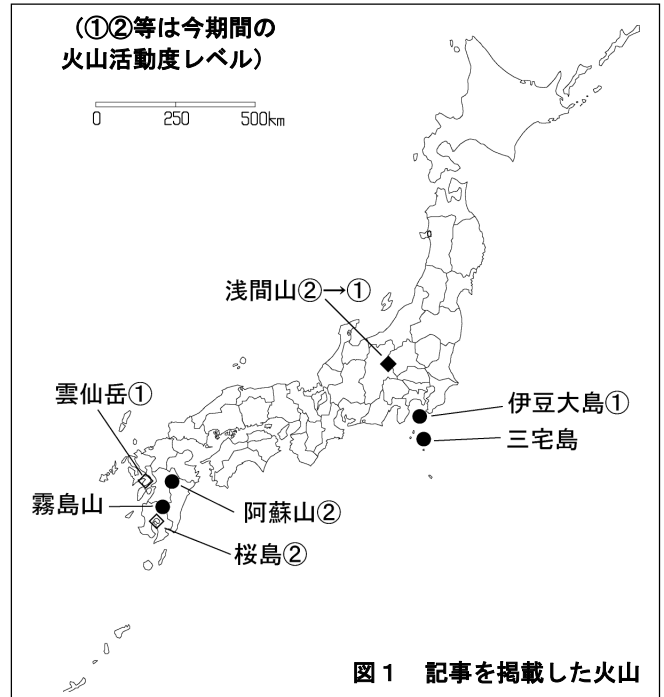


図 1 記事を掲載した火山

表 1 最近 1 か月に記事を掲載した火山

号	対象期間	浅間山		伊豆大島		阿蘇山		雲仙岳		桜島		三宅島	福徳岡ノ場	霧島山	薩摩硫黄島	諏訪之瀬島
		レベル	記号	レベル	記号	レベル	記号	レベル	記号	レベル	記号					
30	7/15- 7/21	②→①	◆	①	●	②	●	①	◇	②	◇	●		●		
29	7/8- 7/14	②	●	①	◆	②	●	①	◇	②	◆	●		●	◆	◆
28	7/1- 7/7	②	●	①	●	②	●	①	◇	②	▲	●		●	●	▲
27	6/24- 6/30	②	●	①	◆	②	●	①	◇	②	●	●		●	●	▲
26	6/17- 6/23	②	●	①	●	②	●	①	◇	②	▲	●	●	●	●	◆

注 1 記号の意味

- ▲：噴火した火山
- ：活動が活発な状態にあるか、もしくは観測データ等に変わった火山
- ◆：前期間まで▲や●で掲載し、その後の状況等を掲載した火山
- ◇：その他記事を掲載した火山
- ①②等の丸付き数字：火山活動度レベル

注 2 本文の火山名の後ろの[噴煙・噴気・地震・微動・空振・地殻変動・熱・火山ガス等]は、変化があった観測データ項目を示す。

◆ **浅間山 レベル 2（やや活発な火山活動）→レベル 1（静穏な火山活動）**

山麓の監視カメラで、白色の噴煙が最高で火口縁上600mまで上がるのが観測されたが、全体として噴煙活動、地震活動ともに静穏な状態で、地殻変動等他の観測データにも特に異常はみられなかった。

浅間山では2002年6月から火山活動が活発な状況が続いていたが、最近1ヶ月程度は、地震、火山性微動の発生も減少し、噴煙活動や地殻変動等のデータにも特に異常が見られないことから、火山活動はそれ以前と同じような状態にあると判断し、20日に火山活動度レベルを2から1に変更した。

● **伊豆大島 [地震] レベル 1（静穏な火山活動）**

19日に地震がやや多く発生した(日回数43回)。震源は主に島の東部の浅い所で、震度1以上となる地震はなかった。島の東部では時折地震がまとまって発生することがあり、最近では2002年11月にも多発した。地殻変動、噴煙活動等には特に異常はみられなかった。

● **三宅島 [噴煙・熱・火山ガス・地震]**

白色噴煙は山頂火口から連続的に噴出しており、期間中の高さの最高は火口縁上500mであった。

20日に行った上空からの観測¹⁾では、火口から白色噴煙が連続的に噴出し東に流れていた。火口内の状況に大きな変化は見られなかった。赤外カメラによる火口内の最高温度は176℃であった。また、火山ガスの観測では、二酸化硫黄の放出量は日量9,000~14,400トンで依然多い状態であった(図2)。

振幅の小さいやや低周波の地震は、1日あたり17~42回とやや多い状態で推移した。

1) 東京消防庁の協力による

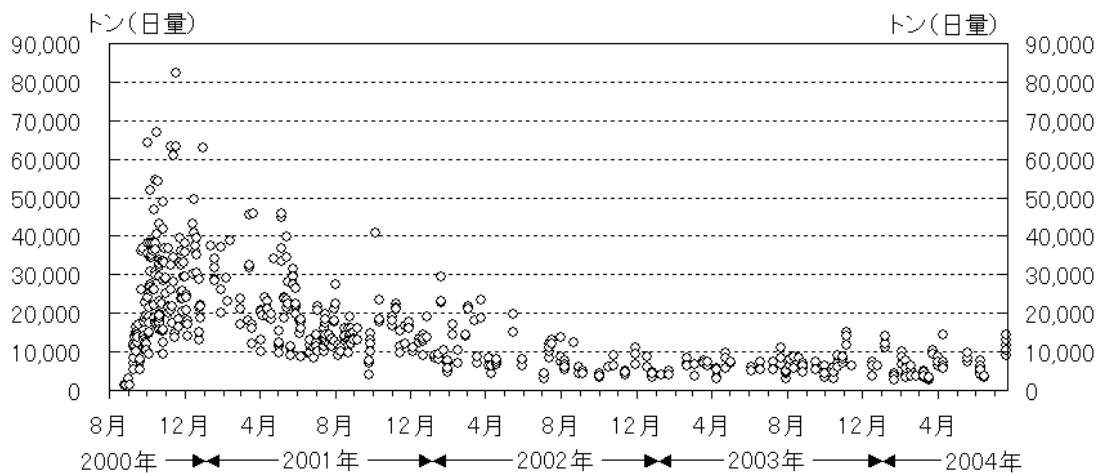


図2 三宅島 二酸化硫黄放出量の推移（2000年8月26日～2004年7月21日）

● 阿蘇山 [土砂噴出・微動] レベル2（やや活発な火山活動）

監視カメラにより、15～17日及び19日に中岳第一火口に湯だまりが確認され、17日には小規模な土砂噴出が発生しているのが確認された。湯だまりの色及び量、土砂噴出の高さ等は不明であった。

期間中、火山性連続微動が継続した。また、孤立型微動は今期間698回発生し前期間（461回）よりやや増加した。

噴煙は白色で、噴煙の高さの最高は火口縁上500m（前期間400m）であった。

地殻変動等その他の観測データには特段の変化はなかった。

◇ 雲仙岳 レベル1（静穏な火山活動）

地震活動、噴煙活動とも静穏であった。その他の観測データにも特段の変化はなかった。

● 霧島山 [噴気]

御鉢火口の噴気活動はやや活発な状態が続いている。15～16日、18日及び20日に時々噴気が遠望カメラで観測され、その最高は火口縁上100mであった。

◇ 桜島 レベル2（比較的静穏な噴火活動）

期間中、噴火はなかった（前期間もなし）。噴煙活動も低調で、鹿児島地方気象台（南岳の西南西約11km）では降灰は観測されなかった（前期間もなし）。

表2 火山情報発表状況

火山名	情報の種類及び号数	発表日時	概要
浅間山	火山観測情報第1号	20日 15:30	火山活動は静穏な状態になった。レベルを2から1に変更。
三宅島	火山観測情報第391号	15日 09:30	活動経過ほか（噴煙・地震・微動・空振・火山ガス・地殻変動の状況、上空からの観測結果、及び上空の風・火山ガスの移動予想）。
	↓（1日2回発表） 火山観測情報第404号	↓ 21日 16:30	
阿蘇山	火山観測情報第37号	16日 11:00	火山活動は引き続きやや活発（湯だまりの高温状態継続、湯量約3割、小規模な土砂噴出が数カ所で発生、微動連続状態）。レベルは2。